



AIE

WISE Program
for AI Electronics

第2回 講演会のお知らせ

医療におけるAI活用

機械学習・AI(*1)の医療分野への応用、特に医用画像診断領域においてCNN(*2)の画像認識や高画質化などへの積極的な導入が行われている。医療診断支援への期待が高まる一方で、過度に期待するあまり魔法のツールであるような誤った認識も広まりつつある。現在のAIは特定の機能に特化した“狭いAI”であり、AI（人工知能）というよりAugmented Intelligence(拡張知能) という捉え方が相応しい。よって、医療のどのニーズにAIを活用すれば、人間のサポートに効率的かという臨床学的視点の理解が特に重要になる。その理解とAIの有効な使用法について紹介する。

(*1) Artificial Intelligence (人工知能)

(*2) Convolutional Neural Network(畳み込みニューラルネットワーク、深層学習の一種)

講師

東北大学 医学系研究科 保健学専攻
教授

植田 琢也 先生

2020

6/18 土

16:30 - 17:30

Webシステムを利用

略歴：千葉大卒。同大医学部、沼津市立病院医長、筑波大講師を経て、Stanford大学放射線科客員講師。その後、聖路加国際病院放射線科・心血管センター、東北大学放射線診断学を経て、2018年9月より同大医学系研究科 画像診断学分野教授。心血管系画像診断の画像診断を専門とし、応用数学との協働プロジェクトがCREST(*3)に採択、臨床医療に数学的手法を取り入れた画像診断の研究を行っている。RSNA受賞歴1回、ECR受賞歴2回、コニカミノルタ画像科学奨励賞などを受賞。現在、機械学習分野の研究に積極的に取り組んでおり、東北大学病院AI Labディレクター/病院長特別補佐としてAI研究を推進している。

(*3) 科学技術振興財団の戦略的創造研究推進事業

参加申込

本講演会はどなたでも参加できます。参加希望の方は以下のウェブページから参加登録して下さい。

<http://www.aie.tohoku.ac.jp>

